

2007年4月11日
野村不動産株式会社

報道関係者各位

都心型レストランコンプレックス「大名バルコニー」6月21日(木)OPEN
テーマは「大名らしさへのこだわり」
～地元九州を中心に、こだわりぬいた7店舗が集結～

野村不動産株式会社(本社:東京都新宿区西新宿 取締役社長:鈴木弘久)は、九州初となる都心型レストランコンプレックス「大名バルコニー(福岡市中央区大名)」を、2007年6月21日にオープンする運びとなりましたので、お知らせいたします。

本物件は、都心エリアにおいて複数の飲食業態を導入した“都心型レストランコンプレックス”の一環であり、コンツェ恵比寿(東京都渋谷区恵比寿・2004年3月オープン)・チアーズ銀座(東京都中央区銀座・2005年3月オープン)に続く、第3弾プロジェクトとなっています。

なお、本物件は、収益不動産の開発を目的としており、開業後一定のトラックレコード(稼働実績)を積んだのち、投資家等への売却を想定しております。

<大名バルコニーについて>

「大名バルコニー」は、九州最大のオフィスゾーンである天神、赤坂の至近に位置し、古くからの路地文化と新しい情報発信拠点としての魅力が融合した大名の中心に誕生します。開発キーワードは「つながり」とし、「人と人」「場と場」「街と施設」といった様々なつながりを意識し、地域活性化に寄与することを目指しております。また、施設名にもなっているバルコニーは各階にジグザグに配置することで、意匠上のアクセントとしています。

平日は高感度なビジネスパーソンの方々、休日には天神エリアでショッピングを楽しむ方々など様々なターゲット層に向けたカフェ、レストラン、専門店を一つのビルに集めた都心型レストランコンプレックスです。

多くの飲食店が建ち並び、新しいお店が続々と誕生するなかで、『大名らしさへのこだわり』をテーマに、地元福岡でも人気のもつ鍋「越後屋」や炭火焼鳥「黒船」、日本料理「喜水亭」が入居するなど、ゆっくりと食事と会話が楽しめる空間を提供する選りすぐりの7店舗で構成されています。

以上

※大名バルコニーの開発テーマ・テナント概要・建物概要につきましては次ページ以降を参照下さい。
(本プレスリリースは国土交通記者会、福岡経済記者会に資料配布しております。)

本件に関するお問い合わせ窓口

野村不動産株式会社 広報部(石川・藤田)

TEL03-3348-7805・FAX03-3343-0445

●開発テーマ

テーマは『大名らしさへのこだわり』

レストランコンプレックス『大名バルコニー』

～地元九州を中心に、こだわりぬいた7店舗が集結～

全テナントがこだわりの飲食店で構成された、福岡初進出のレストランコンプレックス（※1）『大名バルコニー』。当ビルは『大名らしさへのこだわり』をテーマに、地元でも知る人ぞ知る名店を7店舗集結させました。

スタイリッシュさと親しみやすさが同居するビルの意匠デザインは、六本木WAVE、資生堂ビューティギャラリーベルリンなどを手がけ、国内外問わず活躍される「飯島直樹デザイン室」が監修。全面に大きく突き出したバルコニーは、バルコニーの下面に鏡を設置。店舗の賑わいが、路地を歩く人にも見える仕組みとすることで、賑わいが路地に溢れだす効果を実現。その特徴的な外観は、大名の新ランドマークとなることでしょう。

地元を中心に集められたテナントは、こだわりの「つくね」（黒船）やこだわりの「鉄板焼」（てっぱんや 江戸門）など、各店舗が新メニューや新業態を開発。おなじみの店にも「大名らしさへのこだわり」が感じられるしかけを施しました。

また、各テナントとも、「賑わいのなかでくつろぐ」という、大名らしいくつろぎ空間の演出にもこだわっているため、ぜひ各店舗を廻って見られることをお奨めします。



●3Fイメージ



●1Fイメージ



※1 「コンツェ恵比寿」：「本物感」と「上質感」をテーマに8つの店舗が集結したレストランコンプレックス
「チアーズ銀座」：「銀座のカジュアルとにぎわい感」をテーマに9つの店舗が集結したレストランコンプレックス

「大名バルコニー」資料

●ビルロゴタイプ



●テナント概要

7F ダイニングバー **SuzuCafe**
コンプリート・サークル

お食事へのこだわりを、
音楽や家具にも
上げました。



6F 焼肉 **薩摩ホルモン舗**
福岡なべしま

焼き肉屋の40年が生んだ、
ホルモンへの
こだわり。



5F 京風もつ処 **越後屋**
図南

西京みその甘みが、
モツにじんわりと
染みわたる。



4F 博多つくねと
炭火焼鳥 **黒船**
エス・ユー・オー

パリッとした歯ごたえの
生つくね。
店に入ると、炭火の薫りが
迎えてくれた。



3F 鉄板焼 **てっぱんや 江戸門**
誠興産

ピッチピチの素材が
鉄板と舌の上で
飛び跳ねる。



2F 日本料理 **喜水亭 和楽(仮)**
アズリ

皿の上の魚さえも、
口の中で
優雅に泳ぐ。

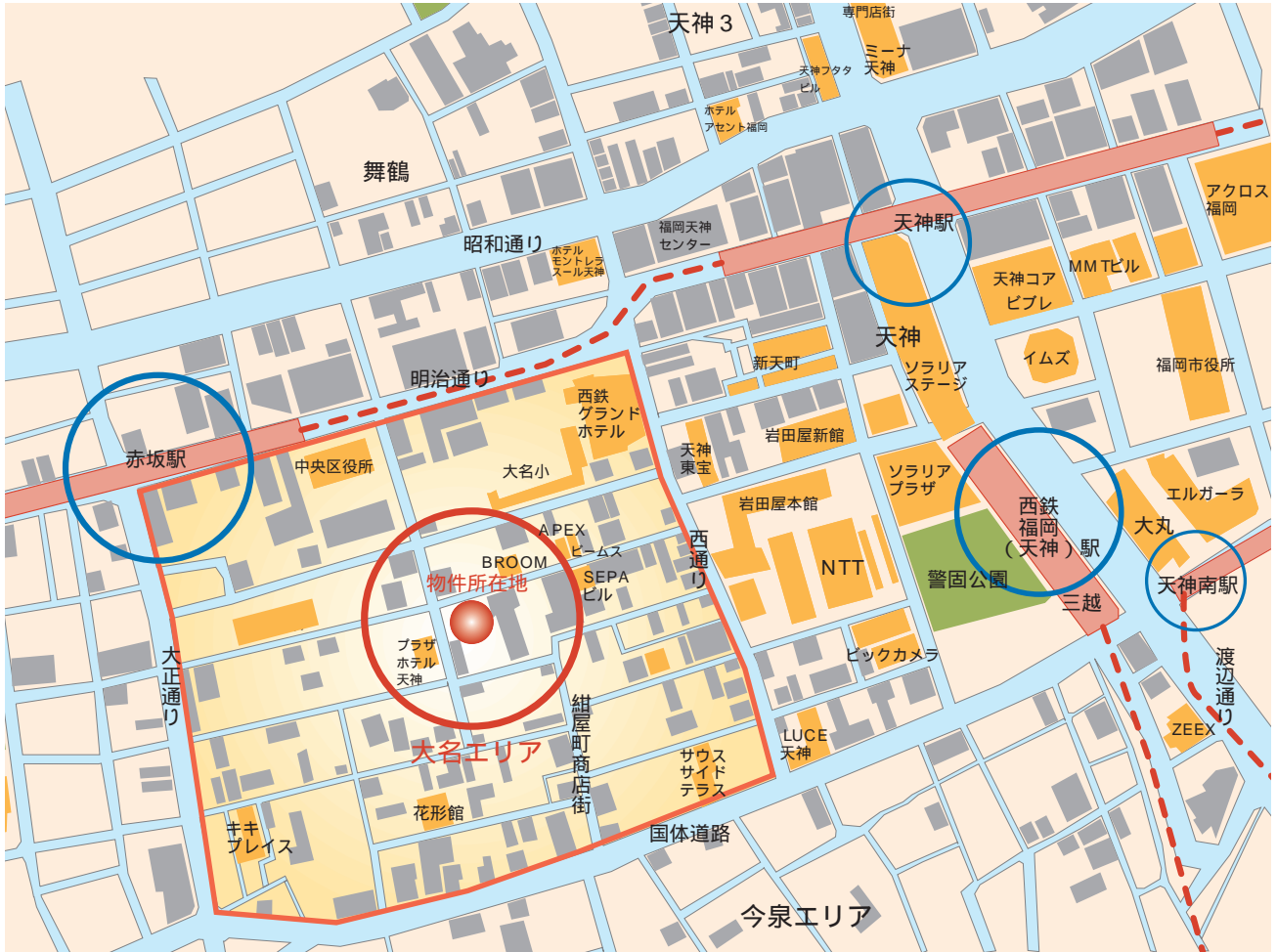


1F カフェ **Cafe theLaunch**
セイバー

アジアンタイムな
ひとつ上のティータイムを
楽しむ。



MAP / 大名のまん中、絶好の位置に立地



「大名バルコニー」概要

- ・名称 : 大名バルコニー
- ・所在地 : 福岡市中央区大名1丁目12番39号
- ・交通 : 福岡市営地下鉄「天神駅」徒歩8分、「赤坂駅」徒歩4分、
- ・敷地面積 : 208.63㎡(63.11坪)
- ・延床面積 : 833.97㎡(252.27坪)
- ・営業時間 : 各テナントごとに設定
- ・オープン予定 : 平成19年6月21日(木)

本件に関するお問い合わせ窓口
野村不動産株式会社 広報部(石川・藤田)
TEL 03-3348-7805 FAX 03-3343-0445

店舗への取材・お問い合わせ窓口
株式会社 西広(村上・岡)
TEL 092-711-3137 FAX 092-714-7970

開発テーマ

飲食店が、小型開発が、街のためにできること。 キーワードは「つながり」

大掛かりな再開発で、街の再生をもたらす取組みも行う一方、
小型開発においても地元と共鳴しながら、街を活性化させていきたい。
それが野村不動産の開発テーマです。

1. 「施設と路地や通行人とのつながり」

各階に設けた「バルコニー」は、店内から外気へ向けての開放感だけでなく、人と人のコミュニケーション（交流拠点）としての「縁側的な空間」として存在し「つながり」を創出します。



2. 「お店とお店、地元テナントとのつながり」

古くから大名にある飲食・物販店と、新しく入居するお店との、新旧の大名気質での「つながり」を創出。また、新しいコンセプトを持つ地元テナントを優先的に集結することによるパワーが「つながり」をより強力なものにします。



3. 「場と場、通りと通りとのつながり」

当該地においては、商業的な連続性が途切れている現状、天神西通りと大名中通りをつなぐ強力なアンカーとなり、求心力あるテナントを集めることで人の流れを活性化させ、通りの開発を加速度的に促進。ここを拠点として面的な広がりも創出します。

